

## スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：久手町剣道スポーツ少年団]

[記載日：令和7年12月1日]

### 【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
<b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	—
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 久手町剣道スポーツ少年団規約を策定しているが一部遵守されていない規約がある。今後規約等を団内で周知・共有し遵守できるよう団の運営を行う。	B
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 各種法令を遵守した活動をしている。	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 保護者会長、副会長、事務局、会計監査の役員を置き、適切な団体・事業運営を確保している。	A
<b>原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	B

規約に基本方針は記載しているが、今後公表できるよう検討していく。	
<b>原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 他団体のコンプライアンス研修等には参加している。また、研修等の案内があれば参加を促していく。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 指導者研修等で受講している指導者もいるが一部であるため、今後は指導者全員にコンプライアンス教育を実施できるよう検討し研修等の参加も促していく。	
<b>原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当団の支出および収入はすべて記録し適切な処理を行い、毎年度開催する総会にて監査報告をしている。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 会計監査により会計処理を公正かつ適切に実施している。	
<b>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A

<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 組織内での情報開示は行っている。</p>	
<p>(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。</p>	<p>A</p>
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 組織内では運営状況の積極的な開示を行っている。また、対外的にはSNS等で活動状況などを発信している。</p>	
<p><b>原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合, ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても, その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b></p>	
<p>自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の規定があるか (ある場合は下欄に記述)</p> <p>対応無し</p>	